



セレナは緊張を抑え、少し声を震わせながら聞いた。

「ノラさん、楽譜はどうしたんですか？」

「ええと、音楽室のどっかに置いてきちゃったみたい。あの、ちょっと…」

その口からは一緒に見たいという言葉が出てこなかった。

「じゃあ、一緒に見ましょう」

セレナは初めて人を誘ってみた。

「ああ。ありがとう！」

ノラは恥ずかしそうに笑った。二人の距離は楽譜の半分だった。楽しそうに話している間、二人はエリカが苦い表情を浮かべていたこと